

墓地ではお花とお線香を用意しています。  
お盆の法要（施餓鬼）は例年通り、8月15日です。

# しょうがんじ 松巖寺だより

www.shogangi.or.jp

平成三十年夏

発行 花岡博芳

寺やお墓参りはご家族でお参りください。  
親から子へ、子から孫へと引き継がれます。  
寺との関係も自然と理解いただけます。

## ※お施餓鬼の受付はサマータイム

お施餓鬼の受付時間は、八月一日から三日までの朝七時から午後一時です。場所は本堂です。午前中は無理という方は、午後でもかまいませんが、山門前の建物にお越しください。玄関右手の呼び鈴を押してください。

## ※年中行事には是非ご参加ください

年中行事（正月祈禱・春秋彼岸・お盆法要）には是非ご参加ください。お盆の法要（おせがき）は近在の和尚様方が出頭されて厳肅に行われます。春と秋の彼岸は、工夫をこらした催し物をしていきます。正月祈禱は一年をすがすがしい気分始めるための十分ほどの法要です。本堂はすべて椅子席です。お墓参りをするだけでは供養にはなりません。寺での行事にご参加ください。

## ※霊園管理費納付御礼

霊園管理費を大多数の方に納付いただきありがとうございます。ただ、数軒のお家で未だ納付いただけていません。

## 御礼／お願い ご紹介 など

御礼・お願い・ご紹介・定例の催しをご案内するページです。いつも読んでくださる方には、いつものご案内でも、始めて読んでくださる方には、新鮮なご案内です。

ておりません。お納めくださるようお願いいたします。

振替用紙を紛失された方はお申し出ください。なお、郵便振替の口座番号は（00150・0・372690・松岩寺霊園管理費）です。郵便局備え付けの振替用紙で送金くださっても結構です。普通銀行やコンビニのATMから送金する場合の口座番号は、（ゆうちょ銀行・ゼロイチキユウテンへ〇一九）店当座預金0372690 松岩寺霊園管理費）です

## ※各家墓所の改修時は

各家の墓所を改修する時は、施工する石材店に工事をする上での注意事項などがありますので、寺にご連絡ください。

なお、墓地を整備したため、十カ所ほどの新しい区画があります。お頒けすることができます。詳しい事は寺へ直接連絡ください。

## ※年忌法要後の食事は寺でもできます

壇信徒会館（三階建）は、年忌法要後のお食事に御使用いただけます。壇信徒会館の二階は椅子席で二十席。三階も椅子席で四十名くらいまで会食できます。お使いください。

## なぜ、毎年お盆に塔婆を建てるのか

お盆の塔婆の申込書と、盆供の願いを同封しました。

「なんで、毎年お盆に塔婆を建てるの？石塔が建っているのだから、それでいいではないか」という疑問には、ある種の合理性を感じます。金銭的にも無駄のない効率さがあります

でも、人間は、それだけの感情で生きていけないのでしょうか。

一年たてば、一つ年をとります。誕生日を盛大に祝う人もいるでしょう。一人暮らしで、自分の誕生日を忘れる人もいます。忘れたとしても、数日後に気がついたら、何らかの感情を持つのではないですか。両親への感謝か、あるいは自分への自負か、それとも、今の自分へのいらだちか！

何も感じないとしたら、ちょっと危ない。

お盆も同じこと。忙しくて、お盆なんて忘れることもあるだろう。でも、忘れたとしたら、心を信ずるゆとりもなくなった自分は危険水域にいます。なにも、祖先のタタリがあるなんて脅してはいけません。



Chida Karji

しかし、情緒としてお盆も正月も忘れたら、ちょっとあやうい！。忘れないための塔婆は、ご先祖さまへのお便りと思っただけでしょうか。

以前、「自分は自分のやりかたできちんとお盆をやっているから、塔婆など立てない」という方がおられました。自己流ですね。我だけが強くて、他人の言葉を聞くことができなくなったら、ただのガンコ親爺。気をつけましょう。それと、「管理費を納めているから、お盆に塔婆なんかたてなくても」という方もおられるかもしれません。管理費は事務的なつながりで、塔婆は精神的なつながりです。

今、松岩寺で使っている塔婆は、長さ120センチで幅が7センチのものです。上から、4つの彫りが刻まれていて、5つにわかれています。そう、塔婆というのは、五重塔を模したものです。

五重塔には、真ん中に心柱（しんぱしら）というのが、地面から最上階まで貫通して、地震や強風の揺れを柔軟にかわせるのだといわれています。五重塔の心柱を

まねた現代建築が、東京スカイツリーです。お盆を迎えて、自己流でなくて、柔軟にやわらかく！。心も身体もやわらかければ、けがもしないし、いくつになっても進歩成長できます。

今年から、国内産の間伐材で作った塔婆を使い始めました。適度に間引かないと、森が荒れてしまいます。日本の森林をまもる塔婆です。これもやわらかい考え方です。

## 日曜の朝の坐禅会（八月は休会です）

毎週日曜日の朝六時から七時まで、松岩寺本堂での坐禅に一般の方も参加できます。朝六時に鐘を鳴りますから、それまでに本堂に入ってください、初心の方にも丁寧に坐り方をご案内します。

三十分ほど坐って休憩、残りの十五分ほど坐って、最後に般若心経をよんで七時には終わります。

ごいっしょに姿勢をただして、呼吸を調べてみませんか！

## 教養講座

【金つぎ教室】講師 花輪滋貴  
第四土曜日 午後一時半～四時半まで

【仏像を彫る会】講師 高野竜生  
第二・四日曜日 午後一時半～四時半まで

【声を出して元気になる】講師 加藤純子・野口喜美子  
月に一度 午後一時半～三時